



## ■ テーマ名

## 児童相談所・児童福祉施設・里親連携ナビゲーションシステムの開発

## ■ キーワード

社会福祉学 子ども家庭福祉 児童養護施設 パーマネンシー

## ■ 研究の概要

児童養護施設では、近年児童虐待などを理由に、家族がいながら施設で暮らす子どもたちが増えてきています。児童養護施設は子どもたちにとって、家族関係が回復するまでの一時的な生活の場であり、ソーシャルワーカーは子どもたちの育ちを支え、信頼関係を築くとともに子どもと家族の関係の再構築に取り組む必要があります。現在はこうした「家族再統合」について、特に児童養護施設のファミリーソーシャルワーカーの支援の在り方を研究テーマとしています。これまでに児童養護施設のファミリーソーシャルワーカーが他の専門職とより密な情報共有を行いつつ、子どもと家族のケースマネジメントを行うための方策を検討してきました。児童相談所・児童福祉施設・里親連携ナビゲーションシステムは、子どもの「パーマネンシー（育ちの連続性・永久性）」を保障するために児童相談所やファミリーソーシャルワーカー、里親が連携しあうための ICT を活用したナビゲーションシステムです。



## ■ 他の研究／技術との相違点

現場ですぐに、手軽に活用していただけるモデルの開発と普及をめざしています。汎用性の高いソフトウェアを用いてのシステム開発を現場の実践者とともに行っています。

## ■ 今後の展開、実用化へのイメージ

ナビゲーションシステムは今後1年間で実際に児童養護施設のファミリーソーシャルワーカーの方たちに試行していただき、実際に実践現場に導入していただけるものに精査していきます。

## ■ 関連業績（特許・文献）

- ・石田賀奈子・伊藤嘉余子・永野咲「児童養護施設による家庭復帰事例へのアフターケアの実態に関する調査研究」『神戸学院総合リハビリテーション研究』10 (2) pp.69-82. 査読有
- ・伊藤嘉余子・石田賀奈子・永野咲 (2014)「児童養護施設から子どもが家庭復帰した家庭への養育支援：市町村における養育支援訪問の実態調査からの分析」『地域福祉研究センター年報（大阪府立大学）』2013年度号, pp.1-11. 査読無

## ■ 研究者から一言